

商工にのみや

第 11 号

発 行 者 二 宮 町 商 工 会
二 宮 町 二 宮 2 2 7
T E L 0463(71)1082
編 集 責 任 者 市 川 正 平

ご存知ですか？

割ばしで家が……

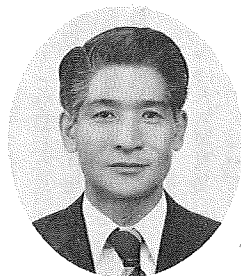
私達が日常よく使うものに割ばしがあります。割ばしは、ご存じの通り使い捨てで、一年間に日本中で使われる割ばしは相当な量と思われまふ。ではその割ばし材で家を建てたらどうか……。

3DK程度の家なら、なんと十戸以上建つそうです。それが全部使い捨てですから考えさせられちゃいますね。

そもそも割ばし材は主に北海道産の白樺かシナという木で、一部を合板にし、残りの廃材に近いものを使い、その用途はマキか割ばし程度にしかならず、建築材にはまったく不向きだそうで、ちよつぱりもつたないような、ホツとしたような……。

会長あいさつ

二宮町商工会
会長 鈴木 平八郎



会員の皆様お元気でお仕事にご精勤のこと、心からお喜びを申し上げます。

本年五月、前村山会長の後を引き継ぎ、会長に就任いたしました。就任早々に二宮納涼花火大会の実行委員長を仰せつかりましたが、このような不況下で果して夏の夜空に大輪の花を咲かせることが出来るやら心配しておりました。

幸いにして商工業者を始め関係諸機関のご協力により、前回に劣らぬ大会が海岸を埋めつくした中で盛大にできましたことを衷心より感謝を申し上げます。

さて、オイルショック以来経済基盤の激動は、その余波を序々に鎮めながらも、不況業種の立直りは政府の景気刺激策にも効を奏せず依然として続き、大企業の倒産失業者の増加をさそっています。か、る状況下にあつても当町の

商工業者は、不断の努力と英知を結果して事業の安定と前進に意欲的に行動されており心強く思っております。

然しながら、社会の構成は日々に変化しております。大企業の中小分野への進出は、益々はげしさを加えている中で、特に大型店の出店は時間の問題であります。速かにこれに対応する措置を立てる必要に迫られております。歴

代の会長が声を高くしてとなえてきた商店街の充実、協同化の促進、施設の整備、店格の向上、専門店代の推進を今こそ図るべきであります。

二宮町も社会投資が重点的になされており、住みよい町づくりに一歩、一歩近づいております。私達が要望した準工業地の問題、公共駐車場の問題にしても小規模ではありますが、実現の方向に向つ

ております。私も町行政をになう一員ではありますが、町行政と、商工会が一つになって行動するとき、商工業者の発展が約束されるものと信じております。何分にも若輩ではありますが、皆様の手となり、足となつて、二宮町商工業発展のために努力をいたしたいと存じますので、ご協力を賜わりたく、お願い申し上げあいさついたします。



村山氏惜まれて退任

三期、六年の間、商工会の会長として、商工業者の指導、育成に尽された村山正雄氏は、任期満了により本年五月二十五日、会長を退任されました。同氏のご苦勞に對し深く敬意を表する次第であります。

村山前会長は、人間経験の豊富さに加え、鋭い勘の持主で、何よりもすじを通し、腹で答えるタイプの人、一見柔和な顔に似せず、はげしい闘士の割には心細かな人情家で、度胸のよさは天下一品、何事にも動じない人である。

郷土の発展のためには、深い理

解を示され町関係についても、庁舎建設委員会会長を始め、都市計画審議会委員等、数多くの委員を兼任され、尽されております。

会長職は、あまり永くすべきではないとの持論であり、永くやりすぎたとはよく言はれるが、これからは、若い人の時代だいつまでも年寄りがという反面、年を取るのがきらいである。ご意見役にはうってつけの人であり、健康に留意され、尚一層のご助力を賜りたい。杜業の益々の発展を祈りながら、長い間のご苦勞を、ねぎらうものである。

北口商店会の現況

北口通り商店会 会長 武市晴午

北口商店会は、国鉄二宮駅の北口にY字型にひろがる商店街で、現在会員数八十二名です。内訳は買廻り小売店二十六店、最寄品小売店三十七店、特殊専門店八店、飲食サービス店十一店で、事務所もあり、毎月の定例会では、どうすればお客様に喜んで頂けるか利用しやすい商店街になるには、どうしたらよいか常に話し合っています。

その一端として会員の中の有志で、色々な部会が組織され、それぞれお客様に對して利益還元方法を考えており、一二御紹介します

と、おなじみの北口サービス会では、会長杉山兼一氏を先頭に、会員数三十二名各店共百円御買上げ毎にチケットを発行し、それを集めて頂いて、お買物の時の割引や商品交換又は温泉御招待等を定期的に開催しております。温泉御招待が特に人気があり、毎回発表と同時に六十名近い、お客様の申し込みがあり、増員に係一同嬉しい悲鳴をあげています。

伊東のハトヤ・サンハトヤ又は熱海のニューアカオ等のレストランシアターでショーを観ながら、楽しいデナーで温泉よさを満喫



して頂いております。

最近ではグループでの御申し込みもふえて来ており、参加のお客様から帰りに「この次は何処」と質問が出る程です。

次に若い世代を担う青年部も誕生し、部長丸山昌俊氏も色々な企画をたて、います。

七月十七日の夏祭りの時には、円谷プロの怪獣達が商店街をねり歩き中南信用金庫二宮支店の広場ではショー並びに青年部主催の売店が出血サービスをして、広場一ぱいあふれるお客様で一日中賑わいました。新しい企画はこれから出てまいりますのでよろしくお願いいたします。

北口商店会に對しての御不満、御要望等が有りましたら、二宮町二宮一、一二六番地・北口商店会事務所まで御一報下さい。前向きに善処致します。

二宮町商店街形成のルーツを探る

えびす会 会長 脇 忠克

江戸時代に入り東海道に面する一当町でも商業活動が活発となるにつれ人口が増加し始め、旅人相手の商店が次第に数を増して来た。その中でも当時栄えたのが茶屋町辺りであったらうと、二宮町郷土誌には記載されている。この商店の集団が現在の商店街の基盤ではなからう。

では果して二宮町の商店街のルーツはどこであったか、又年代はいつ頃であったのか？

現在の商店街の形成は明治三十五年に二宮駅が開設（東海道本線全線は明治二十二年開通）され、現中央通りが秦野県道となった事に始まりと考えられる。二宮駅開設と同時に駅周辺、当中央通り、東海道沿いにかけて商店が集まり始めた。特にこの中央通りには現在の商店街の形成を示す商店が多数出来始め、その数凡そ三十数軒（開業医もあり）、中でも旧くからあった池田雜貨店が池田薬局として新装、又二宮駅開設の際、当駅敷地を献納した池田丈右衛門の分家が池田呉服店を開店した。この二店は当時としては大店で破格の店構えであったという。この呉服店では十一月の恵比須講になると御来客様全員に甘酒のサービスをしたと聞く。当時夏になると道路傍で縁台将棋をしたり、雑談したりで閉店が時には十二時頃になったらしい。

その頃の他の商店街はどうであったかという、現栄通りに商

店数は十数軒、北口通りに於いては数軒が散在していたに過ぎず、商店街といえる状態ではなかった事が推測出来る。それ故、当時の中央通りは町民の間で、二宮銀座と呼ばれていたのであらう。その頃はとりたてていう商店街活動は無かったが、人情味溢れた商売で相当繁盛していたらしい。

それから震災、二宮大火、戦争を経過しつ、現在の形を整えて来た。

現在私達中央通り商店街が、二宮町の他商店街と比較して、商店街単位としての活動は活発ではない、しかし商店街個々の活動や、内客は決して他にひけは取らないし或いはそれ以上だと自負しても良いのではないのか。何も私達通りが周辺の商業都市の類型を追う事もない。何故ならば少数人口の住宅地にあつて、喧噪化したそれではなく、飽くまでも老舗通りとしての落ちつきある雰囲気の中で、消費者の方々が安心してお買物が出る商店街を創り出す事ではないでしょうか。

その為には、各商店がこぞって信用を第一の旨として、確かな商品、ならびに技術に適正価格で販売する事であります。

それが大量消費時代の過ぎた、これからの商店街、ひいては商店の社会的使命ではないかと思っております。地味な活動ですが、よろしくお願ひしたいと思います。

栄通り今昔

栄通り商店会
市川雅康

二宮駅南口広場の一角に、徳富蘇峯氏の筆による碑がありますのをごぞんじですか。

この碑は明治三十五年四月十五日二宮駅開設による当時二宮在住の医家伊達時氏他関係者、皆様の遺徳をたてる碑であります。

とかく、町の商店街は交通の発展により変化が生じるものです。この時に、栄通り商店街と言う種がまかれたのかもしれない。

昭和の初期（当時吾妻村、昭和十年十一月町制が施行される）の栄通りは商店街と言うよりは花街と商店の同居の通りで有りました。

しかし昭和十五年一月大火に見舞われ、後に花街は海浜通り方面に移り、数少ない商店で構成され、そして第二次大戦、終戦、配給、統制と、この活字を読んでもゾットする時代を消費者も私達商業者も不愉快な体験をいたしました。

昭和二十四年ごろ現在の栄通り商店会が誕生となりました。

栄通り商店会も産声をあげて約三十年、当時は店舗数も少なく、所々畠や空地もありました。しかし現在は店舗数も二倍以上になりました。大型商店街にはおおよびませんが業種構成も豊富になり二宮町一番の商店街と自負しております。

そして今や店主も二世の時代となりました。

思えば約三十年前、少ない会員の総力をあげ役員先輩諸氏の努力

により企画致しましたビックリ市と言う行事がありました。当時は物資の不足な時代で店頭に並べる商品を取揃えるのに苦労したそうです。そのビックリ市も大盛況のうち十数年続きました。

現在、毎月二十七日二十八日の二日間、ドンドンと打上げ花火を合同に始まる栄通り名物我楽多市も消費者の皆様に可愛いがられて早や二年六ヶ月にもなりました。この事業もビックリ市同様に永く続けて行くべく努力したいと思ひます。

住みよい町は手近かで楽しんで買物のできる商店街の充実が叫ばれております。消費者の皆様に満足していたゞける「可愛がられる商店街」をモットーに精進して行きたいと思ひています。

今後共、栄通り商店街をよろしくお引立ての程お願い申し上げます。



二宮町商工会青年部の歩み

部長 藤井 勲 夫

昭和四十二年に結成された二宮町商工会青年部も早や十年の歳月が過ぎ去りました。当時はごくわずかな人員で運営されて来ましたが現在では九〇余名の部員をかゝる世帯となりました。これもひとえに親の商工会の皆様、並びに商工会長さん始め関係者各位の暖かい御指導と御理解に依り、迄青年部を引張って来ることが出来たと思ひます。部員一同深く感謝しております。

しかし現在の世界情勢はきびしく低成長且つ不安定な経済を数年間さまよい続けておりますが我々青年部の各位は若さとねばりぶつかっております。これも青年部員個々の意気である和と根性の表れであると信じます。お互いに助け合い若い力の一つに集結して地域発展と我々商工会の充実の為努力している姿があります。

さて我々青年部個々の店の発展と共に町内全体にかゝる奉仕も部員同志の連帯責任の故支障なく運営されての連帯責任の故支障なく運営されての連帯責任の故支障なく歴代部長さん方が残して呉れたまものと深く感謝しております。前にも申し上げたように我々部員の「和」がある為、県の催しや各会議の発言力も活発になり、三、四年の間に注目されてまいりました。町の事業計画も数多くありますが県下の部員の交流でありますスポーツ関係の行事でも昨年度のバレーボール大会の優勝、ゴ

三日（日）福祉センターに於て、記念事業を挙行いたします。又午後二時より公民館に於てバザーを開催いたします。この催しが常日頃お世話になっております皆様方に少しでも恩返しになれば幸いと願っております。



「税務署からお願い」 所得税の申告は青色申告で!! 納税は振替納税をご利用下さい。

◎ 皆さん、特別減税の還付金は受けとりましたか。まだ手続のすんでいない方は郵送で結構です。すぐ「請求書」をお出し下さい。

◎ さて税務署では今便利で安全手間のかゝらない「振替納税」を御利用戴くため、まだこの制度に切り替えていない方々のために、返信用封筒を同封した「申込み用紙」をお送りしております。すでに七〇％の方々が、この制度を活用しています。

銀行等の普通預金でどなたでもご利用出来ます。詳しくは既送付のチラシを御覧になって、すぐ申込み下さい。

今や「振替納税」は時代に即応した便利な納税方法です。是非、青色申告と、振替納税はセットにして御利用下さい。

◆ お問合せと申込み先 ◆
平塚税務署 管理徴収第一部門
〇四六三（二二）一四〇〇
内線二二三―二一六

事業所紹介

● 藤田電機製作所 ●

創業は昭和四年先代藤田友作により、電気計測器部品の製造に始まる。当二宮には二十年四月、東京都目黒区より現在地山西に移転の製造を中心に、専門メーカーとして発展して参りました。日本が誇る計測器の心臓部には当社の製品が使われており、この分野では市場占有率七〇・九〇%を占め、業界に確固たる地盤を築きました。しかしこの現状に甘えることなく、創意ある破壊をモットーに社長藤田正三を中心として設備の近代化、省力化に積極的に取り組み、常に新しい知識の導入と新製品の開発研究につとめています。

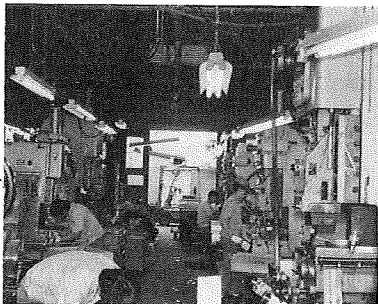
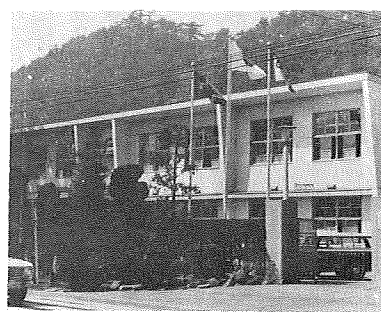
● 株さがみ製作所 ●

町の西端、押切坂上、国道一号線と、国鉄東海道線の間に位置する(株)さがみ製作所(社長赤星操)です。創業以来満二十八年、この間、皆様のご支援により年を追うごとに成長して参りました。

当初、富の中の一工場でありましたが、最近住宅地に囲まれ外壁をめぐらし騒音防止につとめております。仕事は次の五部門、電機冷蔵庫、自動車のキャブレター、軽金属製鎖、消火器、写真フィルム用スプールの部品製造から、一部は最終製品に至るまでの作業が常時流れております。

経営の安定を図るため、工程の短縮、自動化を進めつつ、営業範

創業以来地域の皆様には大変お世話をかけておりますが、今後より一層のご指導ご支援の程お願い申し上げます。



囲の拡大を図って来ましたが、少数の従業員ではありますが、誠実を経営の基礎におき、日常標榜しつつ解怠を戒めている次第です。

第四十六回

商工会珠算検定を実施

二宮町商工会では、去る六月五日二宮小学校に於て、商工会珠算検定を実施いたしました。

受験者数二二八名、合格者六〇名、合格率三〇・八%、級別合格者は次の通りです。

級 別	受験者数	合格者数
一 級	十二 名	〇 〇
二 級	四十三 名	〇 〇
三 級	六十 名	十五 名
四 級	十九 名	三 名
五 級	二十二 名	八 名
六 級	三十九 名	十三 名
七 級	十九 名	十一 名
八 級	十四 名	十 名

三級合格者氏名

古宮光代、吉川恵三子、榎山通江端美雪、腰山幾美、前沢秀徳、松本孝則、神谷由紀子、小池裕子、今井美由紀、吉田敏子、篠原めぐみ、大川博、村山恵里香、山口透

中元大売出し特賞十万円は交換なく次期大売出しに

二宮全町連合中元大売出しは七月八日より同月十九日まで行われこの抽せん会は同月二十三日、商工会で発行本数五七、三九七本により行なわれた。特等十万円が期日になっても交換なく、次回大売出しの特賞に加算されることになった。特等五万円は次の方が当選

◎二宮町二宮一、二七四

兵 藤 喜久男 殿

◎二宮町百合が丘二一三

白 川 光 殿

山西小学校体育館建築工事

二宮建工共同企業体が落札

二宮建設工業会(会長須藤米作)は兼ねてより、組合員の団結強化と意識向上を図るため、協同化事業の推進を検討していたが、この度、共同企業体(二宮建工共同企業体)を結成し、山西小学校体育館建設工事に際し入札指名業者として名乗り出で、大手建設会社六社を向うに廻し堂々と落札に成功しました。

規模は、簡易鉄骨造り平家建てで、面積は、八六二平方メートルで、契約金額は、七、四〇〇万円です。今迄二宮町で行われたこのような比較的大きな工事は、他市町の大手建設会社が請負うケースが多かったが、今回、当商工会員の手で工事がなされることは、誠に意義が深く、建築業者の前進的な姿として各方面から注目され、大きな期待が寄せられています。

起工式は七月四日、町長をはじめ、関係者多数の列席のもとに行なわれ、五十二年一月の完成を目指して現在着々と工事が進められております。

二宮建設工業会は、旧称を二宮町工業会といい、昭和十一年四月発足以来四十余年の歴史があります。その中には二宮で営業をしている建築業者の大部分の人々が加入し、現在一〇〇名を越す大きな業種団体であります。

町の仕事では、昭和十二年には二宮小学校の校舎増築、戦後は二

二宮建設工業会 協 信 雄

「宮中学校的東校舎や、パンガロー等の建設工事を手がけてまいりました。

昨今の経済情勢を考えれば、建設業界も益々深刻な事態を迎えることは必至で、昨年心機一転の意図と、社会情勢に対応でき得る強い組織を作るため、二宮建設工業会と改名し、より意欲的な組合活動を進めようとしています。

二宮建設工業会は、永年の信用と、研ぎ上げられた技術を生かし当面の大事業、山西小学校体育館新築工事に総力を結集し完成に努力をしております。

町民の皆さま、建設のことなら安心してすべてをまかせられる建設工業会会員にご用命下さい。

建設工業会の事務所は二宮町商工会内(電話七一・一〇八二)です。

